指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	4	第２学年	Revised POLESTAR English Communication Ⅱ（数研出版） システム英単語（駿台文庫） Listening Essentials 2（啓隆社） WIDE ANGLE Infinity Book 3（美誠社）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の基礎的な力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

・「話す力」をつけるために、スピーキングテストを実施します。ALT にも積極的に話しかけましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（４単位）及び「英語表現Ⅱ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
自分のこれまでの経験、将来の夢や希望について、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる	コミュニケーション英語Ⅱ 英語表現Ⅱ	旅行などの自分の行動について、物事の準を追って筋道立った分掌をいくつかの段落で書くことができる。	コミュニケーション英語Ⅱ 英語表現Ⅱ	はっきりと話されれば、身近なトピックについての短いニュースの要点を聞き取ることができる。	コミュニケーション英語Ⅱ 英語表現Ⅱ	まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを抑えながら、全体の要旨を理解することができる。	コミュニケーション英語Ⅱ

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 Japan Through Foreign Eyes	日本在住の様々な国籍の人に行ったインタビューからわかる外から見た日本の姿	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英文について、積極的に意見交換をする。	英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペアワーク等で行う。	・日本文化や外国人の日本に対する評価について，知っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。 ・ペアワークなどの活動に積極的に参加しようとする。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・完了不定詞，to-不定詞の受動態，助動詞＋have＋過去分詞を用いて，正しい文を書くことができる。 ・本文の内容の要約を話す／書くことができる。 ・本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		英文の内容について、概要や要点を捉える。	パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	・日本人の自国に対する意識と外国人からの視点が理解できる。 ・なぜ外国人が日本を評価しているのかが理解できる。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	英文に用いられている意味や用法を確認する。	・完了不定詞，to-不定詞の受動態，助動詞＋have＋過去分詞を理解している。 ・重要表現を理解している。 ・日本文化や外国人の日本に対する評価の知識がある。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
Lesson 2 Universal Design—Making Everyone Safer and Happier	高齢者や障がい者だけでなく，すべての人にとって使いやすいデザイン	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英文について、積極的に意見交換をする。	英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペアワーク等で行う。	・ユニバーサル・デザインの概念や社会福祉について，知っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。 ・ペアワークなどの活動に積極的に参加しようとする。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・前置詞と関係代名詞，形式目的語itを用いて，正しい文を書くことができる。 ・本文の内容の要約を話す／書くことができる。 ・本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。

		「外国語理解の能力」			
		英文の内容について、概要や要点を捉える。	パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	・バリアフリーとユニバーサル・デザインの違いについて理解できる。 ・ロナルド・L・メイスの考えについて理解できる。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	英文に用いられている意味や用法を確認する。	・前置詞と関係代名詞，形式目的語 it を理解している。 ・重要表現を理解している。 ・ユニバーサル・デザインの概念や社会福祉の知識がある。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
Lesson 3 Table for Two—Helping Others as You Eat	飢餓に苦しむ人々と食べ過ぎによって健康を害する人々—両方を救うために考えられた Table For Two の取り組み	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英文について、積極的に意見交換をする。	英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペアワーク等で行う。	・Table for Twoの活動やその効果についてについて，知っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。 ・ペアワークなどの活動に積極的に参加しようとする。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・関係副詞の継続用法／関係代名詞の継続用法／進行形の受動態を用いて，正しい文を書くことができる。 ・本文の内容の要約を話す／書くことができる。 ・本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		英文の内容について、概要や要点を捉える。	パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	・Table for Two のシステムとその活動内容について理解できる。 ・Table for Two によってもたらされた効果について理解できる。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	英文に用いられている意味や用法を確認する。	・関係副詞の継続用法／関係代名詞の継続用法／進行形の受動態を理解している。 ・重要表現を理解している。 ・Table for Two の活動やその効果についての知識がある。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
Lesson 4 The Story of the Ertugrul	座礁したトルコ船の人々の手助けをした日本人．およそ 100 年後，日本人を救ってくれたのはトルコであった	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英文について、積極的に意見交換をする。	英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペアワーク等で行う。	・エルトゥールル号事件の内容とテヘランにいた日本人をトルコが助けた理由について，知っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。 ・ペアワークなどの活動に積極的に参加し	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。

				ようとする。	
		「外国語表現の能力」			
		英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・完了形の分詞構文／what＋(little/few)＋名詞～／未来完了形を用いて，正しい文を書くことができる。 ・本文の内容の要約を話す／書くことができる。 ・本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		英文の内容について、概要や要点を捉える。	パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	・エルトゥールル号遭難時の大島の人々の行動の内容が理解できる。 ・イラン・イラク戦争の勃発時にテヘランの日本人をなぜトルコが助けたかが理解できる。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	英文に用いられている意味や用法を確認する。	・完了形の分詞構文／what＋(little/few)＋名詞～／未来完了形を理解している。 ・重要表現を理解している。 ・エルトゥールル号事件の内容とテヘランにいた日本人をトルコが助けた理由の知識がある。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
Lesson 5 Let's Stop Saying "That's Impossible"	「どうせ無理」という言葉を否定するために，自らロケットを作る会社を立ち上げ宇宙開発を行う植松努氏のストーリー	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英文について、積極的に意見交換をする。	英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペアワーク等で行う。	・植松さんがロケット開発を始めたいきさつを学び，「どうせ無理」という言葉を否定しようとする彼の思いについて，知っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。 ・ペアワークなどの活動に積極的に参加しようとする。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・be＋to-不定詞 ／句や節を受けるwhichを用いて，正しい文を書くことができる。 ・本文の内容の要約を話す／書くことができる。 ・本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語理解の能力」			

		英文の内容について、概要や要点を捉える。	パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	・植松努さんが北海道へ戻ってロケット開発を始めるまでのいきさつが理解できる。 ・植松努さんが好きではない言葉とその理由が理解できる。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	英文に用いられている意味や用法を確認する。	・be＋to-不定詞 ／句や節を受ける which を理解している。 ・重要表現を理解している。 ・「どうせ無理」という言葉を否定しようとする植松さんの思いを理解している。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
Lesson 6 The Miracle of Curitiba	ブラジルの都市，クリティバの市長による市民のための都市改革	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英文について、積極的に意見交換をする。	英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペアワーク等で行う。	・クリティバが抱えていた問題とそれに対して行った改革について，知っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。 ・ペアワークなどの活動に積極的に参加しようとする。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・複合関係詞／S＋V(使役動詞)＋O＋C(過去分詞)を用いて，正しい文を書くことができる。 ・本文の内容の要約を話す／書くことができる。 ・本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		英文の内容について、概要や要点を捉える。	パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	・クリティバが抱えていた都市問題について理解できている。 ・レルネル市長の行った改革とその効果が理解できている。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	英文に用いられている意味や用法を確認する。	・複合関係詞／S＋V(使役動詞)＋O＋C(過去分詞)を理解している。 ・重要表現を理解している。 ・クリティバが抱えていた問題とそれに対して行った改革についての知識がある。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
Lesson 7 Rakugo in English	英語での落語を行い，世界のあらゆる地域で活躍している桂かい枝さん	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英文について、積極的に意見交換をする。	英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペアワーク等で行う。	・桂かい枝さんの活動や英語落語の特徴などについて，知っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。 ・ペアワークなどの活動に積極的に参加しようとする。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。

		「外国語表現の能力」			
		英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・so/neither＋(助)動詞＋主語／as if ～を用いて，正しい文を書くことができる。 ・本文の内容の要約を話す／書くことができる。 ・本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		英文の内容について、概要や要点を捉える。	パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	・『しわい屋』の内容が理解できている。 ・桂かい枝さんの活動の内容について理解できている。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	英文に用いられている意味や用法を確認する。	・so/neither＋(助)動詞＋主語／as if ～を理解している。 ・重要表現を理解している。 ・桂かい枝さんの活動や英語落語の特徴などについての知識がある。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
Lesson 8 Nelson Mandela and the Springboks	ラグビー・ワールドカップを通じて人種を超えて国をひとつにしたネルソン・マンデラ	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英文について、積極的に意見交換をする。	英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペアワーク等で行う。	・南アフリカの人種問題について理解し，マンデラがワールドカップを通して行った改革について，知っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。 ・ペアワークなどの活動に積極的に参加しようとする。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・関係代名詞の継続用法(～＋of which [whom])／仮定法現在／結果を表すto-不定詞を用いて，正しい文を書くことができる。 ・本文の内容の要約を話す／書くことができる。 ・本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		英文の内容について、概要や要点を捉える。	パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	・南アフリカの人種問題について理解できている。 ・ネルソン・マンデラがどのように南アフリカをひとつにまとめようとしたか理解できている。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			

		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	英文に用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞の継続用法(～＋of which [whom])／仮定法現在／結果を表す to-不定詞を理解している。 ・重要表現を理解している。 ・南アフリカの人種問題について理解し，マンデラがワールドカップを通して行った改革についての知識がある。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
Lesson 9 The Most Advanced Water—"NEWater "	水問題を抱えたシンガポールが下水を浄化・精製して作る再生水「NEWater」	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英文について、積極的に意見交換をする。	英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペアワーク等で行う。	・NEWaterが生まれたいきさつやNEWaterをつくる過程について学び，世界の水問題について，知っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。 ・ペアワークなどの活動に積極的に参加しようとする。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語表現の能力」			
		英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・過去分詞の分詞構文／いろいろな仮定法を用いて，正しい文を書くことができる。 ・本文の内容の要約を話す／書くことができる。 ・本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		英文の内容について、概要や要点を捉える。	パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	・シンガポールの水事情と NEWater が作られたいきさつについて理解できている。 ・どのように NEWater が作られるのかが理解できている。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	英文に用いられている意味や用法を確認する。	・過去分詞の分詞構文／いろいろな仮定法を理解している。 ・重要表現を理解している。 ・世界の水問題についての知識がある。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
Lesson 10 Less Is More	「Less is more」という考えに基づいたデザインは，建築だけでなくさまざまなものにも取り入れられている	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英文について、積極的に意見交換をする。	英文の内容について、ワークシート等を利用して、ペアワーク等で行う。	・ファンズワース邸や桂離宮など建築に見られる例やその考え方について，知っていることを発言しようとしたり，聞こうとしたりする。 ・ペアワークなどの活動に積極的に参加しようとする。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語表現の能力」			

		英文の内容について、例示する表現等を用いて簡潔に説明する文章を書く。	ワークシート等を用いて、英文に用いられている重要構文や文法事項をまとめる。	・付帯状況のwith／関係詞節中に他の節を含む場合／主語の省略を用いて，正しい文を書くことができる。 ・本文の内容の要約を話す／書くことができる。 ・本文を読んで，自分の意見を話す／書くことができる。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「外国語理解の能力」			
		英文の内容について、概要や要点を捉える。	パートごとに、関連した画像等を見ながら、その内容を理解する。	・ブルーノ・タウトが桂離宮に魅了されたいきさつについて理解できている。 ・禅と茶道の共通点について理解できている。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・与えられた文法項目の使い方を理解する。 ・英文を正しく音読することができる。	英文に用いられている意味や用法を確認する。	・付帯状況の with／関係詞節中に他の節を含む場合／主語の省略を理解している。 ・重要表現を理解している。 ・ファンズワース邸や桂離宮など建築に見られる例やその考え方についての知識がある。	授業内活動の様子、小テスト、定期テスト等で判断する。